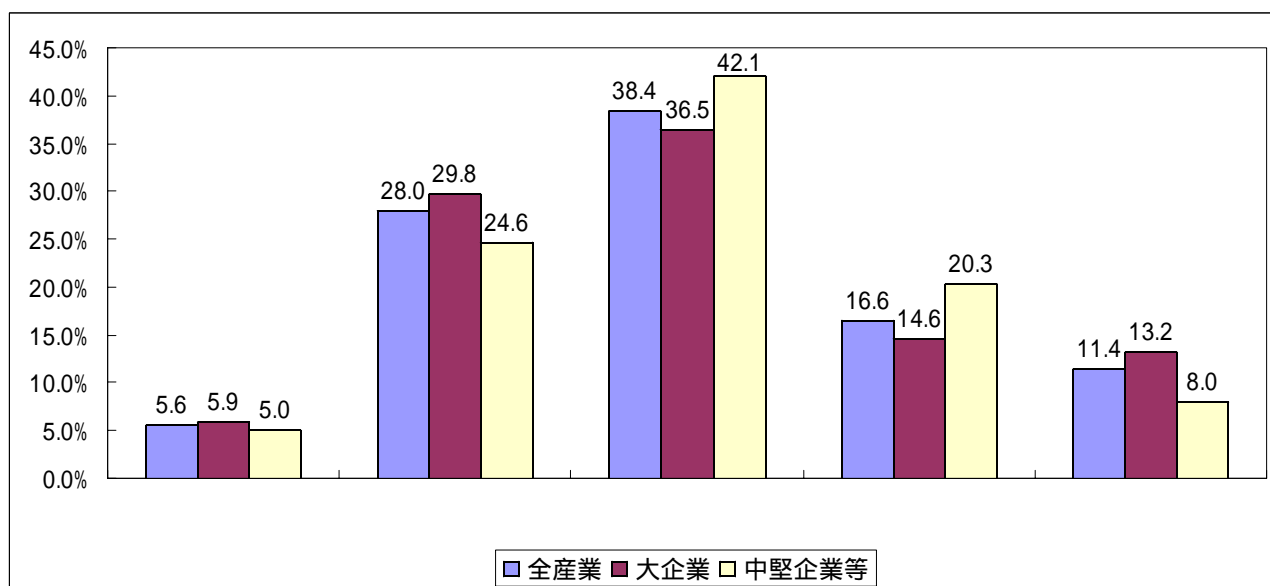


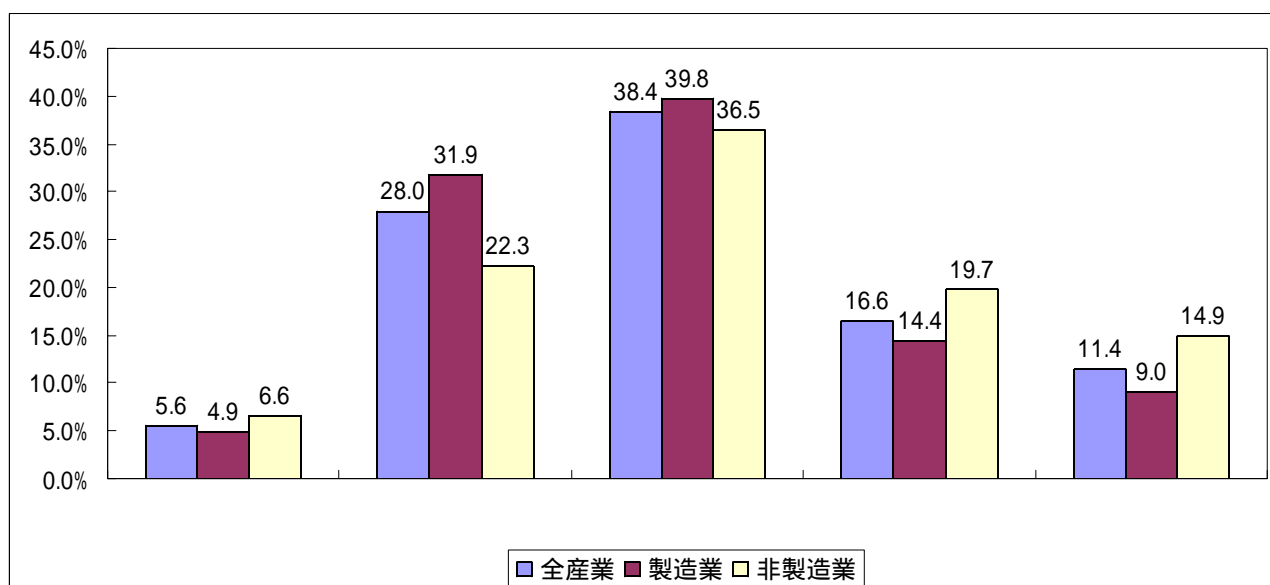
1 3 . 設備投資計画の見通しについて

(1) 今後の設備投資計画の見通し

a . 今後の設備投資についての考え方



有効回答企業数：1,236（うち大企業813・中堅企業等423）

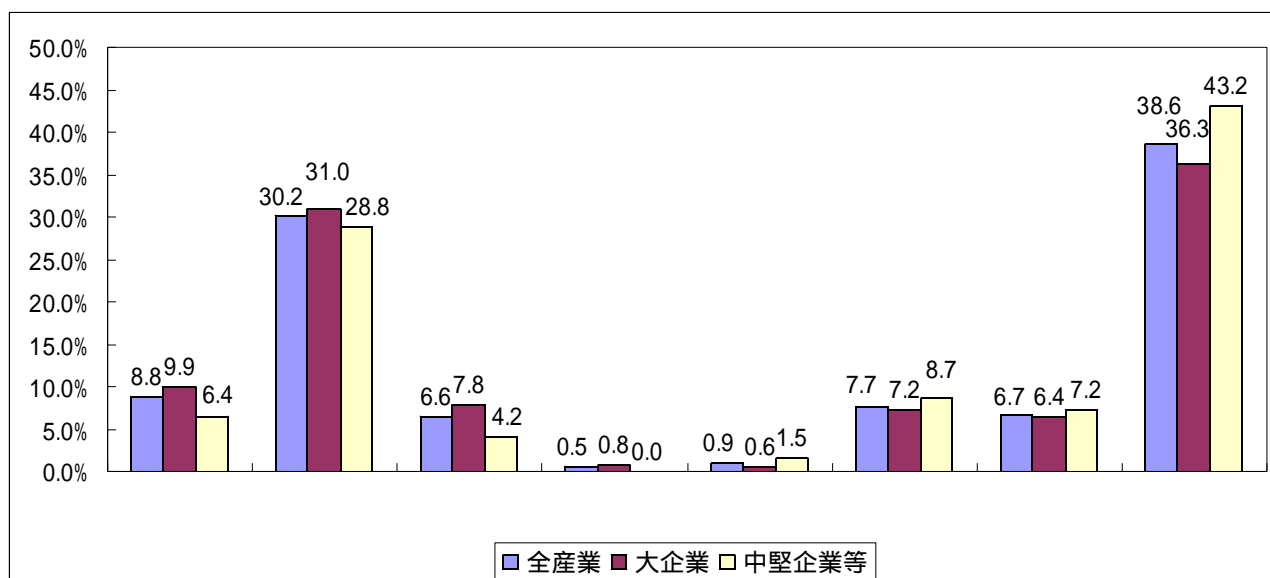


（製造業734・非製造業502）

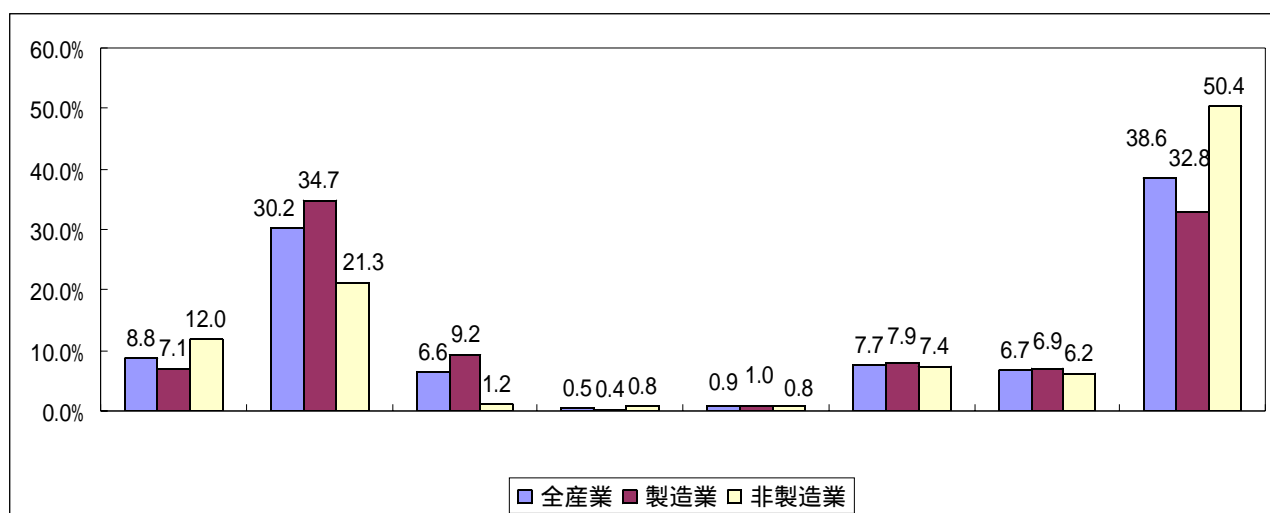
国内景気動向にかかわらず、投資拡大
 国内景気の回復状況にもよるが、基本的に投資拡大
 国内景気動向にもよるが、基本的に投資抑制
 国内景気動向にかかわらず、投資抑制
 その他

b. 平成15年度の設備投資が増加する要因

(複数回答)



有効回答企業数：609 (うち大企業397・中堅企業等212)

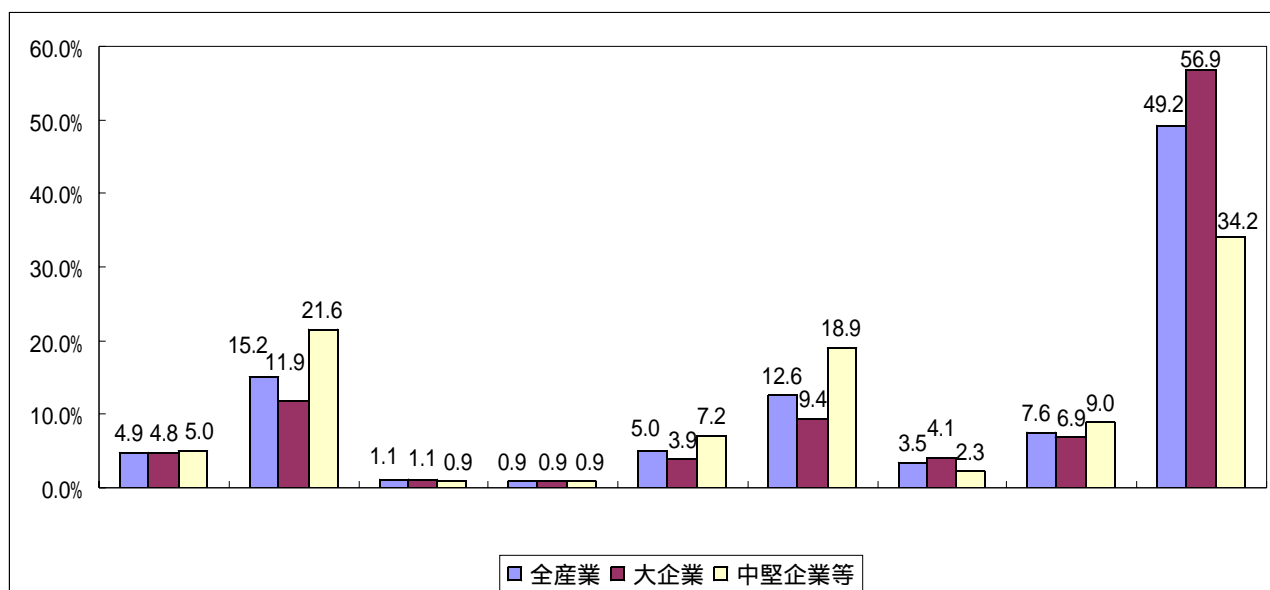


(製造業395・非製造業214)

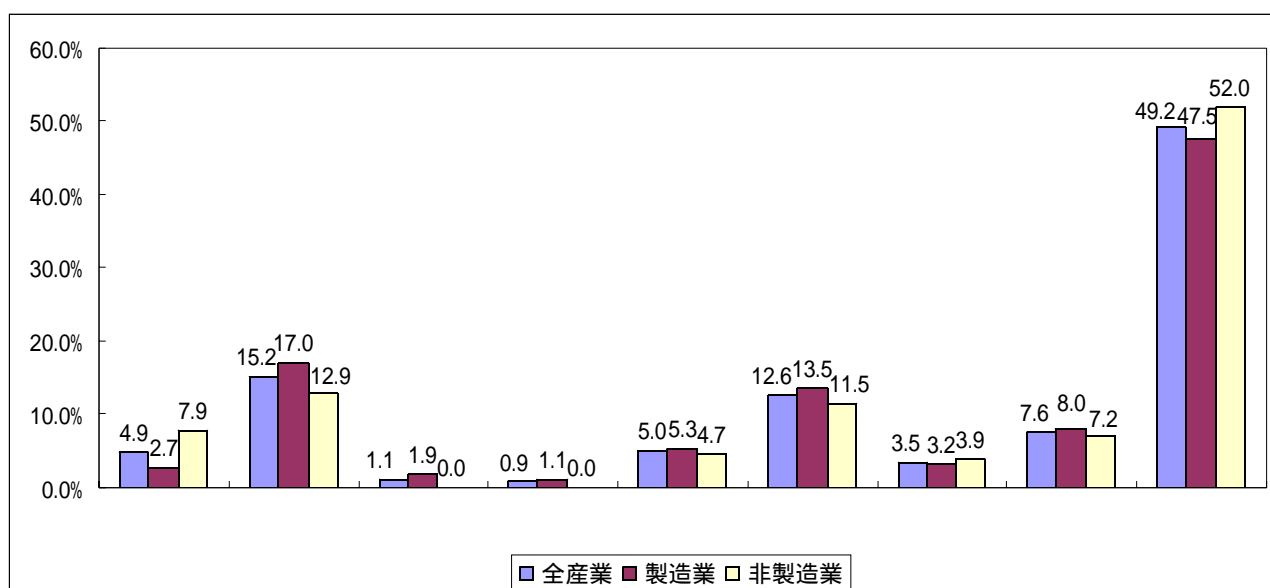
個人向けの需要・販売が増加
 企業向けの需要・販売が増加
 輸出の増加
 為替の変動
 公共事業が増加
 収益・キャッシュフローが増加
 法規制の強化、変更(環境規制強化、出店規制の変更等)
 その他

c . 平成15年度の設備投資が減少する要因

(複数回答)



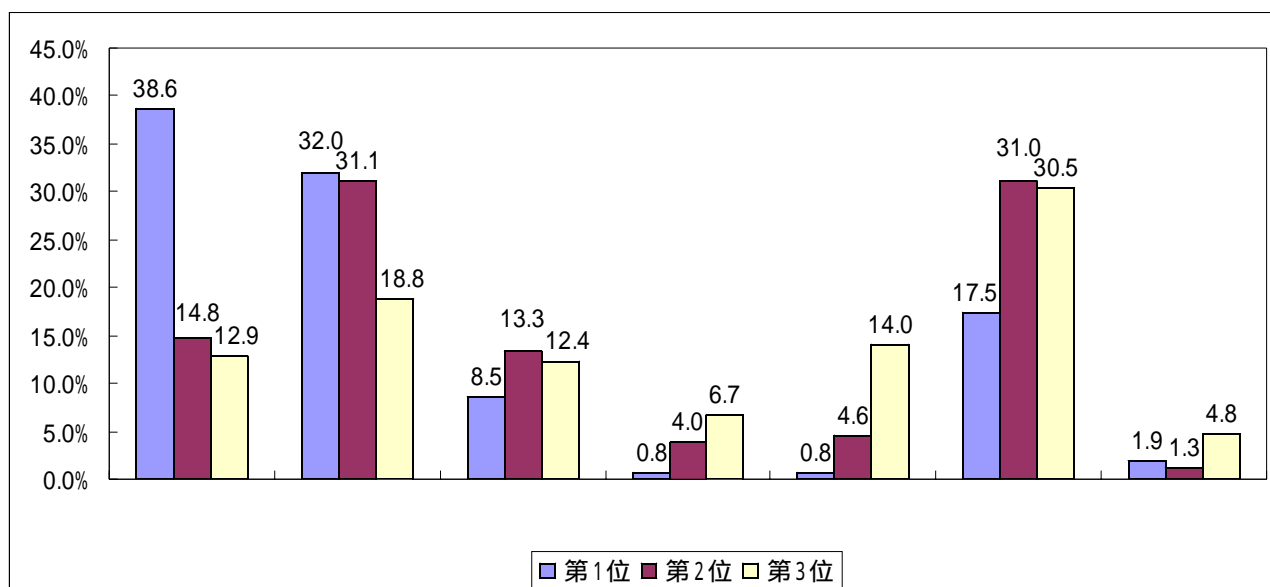
有効回答企業数538：(うち大企業366・中堅企業等172)



(製造業305・非製造業233)

- 個人向けの需要・販売が減少
- 企業向けの需要・販売が減少
- 輸出の減少
- 為替の変動
- 公共事業が減少
- 収益・キャッシュフローが減少
- 設備投資の工事単価、資材価格の減少
- リースへの振替
- その他

(2) 今後、設備投資を増額する場合の重点項目



有効回答数1,404（複数業種を兼営する企業があるため、回答企業数とは一致しない）

生産能力増強
更新・維持・補修
研究開発投資
省エネルギー投資・新エネルギー投資
環境保全投資
合理化・省力化投資
その他